

代表監査委員 おはようございます。眼鏡が曇っちゃいますので、ちょっとマスクを取らせていただきます。それでは3ページをお開き頂きたいと思います。審査意見書、そちらで文書にしてございますので、その朗読をもって報告に代えさせていただきます。

松監第1号、令和4年7月28日、松田町長 本山博幸殿。松田町代表監査委員 鍵和田毅志。同じく松田町監査委員 中野博。

令和3年度松田町一般会計、特別会計歳入歳出決算及び上水道事業会計決算並びに基金運用状況審査意見書の提出について。地方自治法第233条第2項及び地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、令和3年度松田町一般会計及び特別会計歳入歳出決算書、並びに上水道事業会計決算書、その他の関係証書類について審査し、また地方自治法第241条第5項の規定により基金運用状況を審査したので、その意見を次のとおり提出します。

令和3年度松田町一般会計、特別会計歳入歳出決算及び上水道事業会計決算並びに基金運用状況審査意見。

審査の対象でございます。一般会計。令和3年度松田町一般会計歳入歳出決算。2、特別会計。令和3年度松田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算。以下会計名のみ朗読いたします。令和3年度松田町国民健康保険診療所。令和3年度松田町寄簡易水道事業特別会計。令和3年度松田町下水道事業特別会計。令和3年度松田町介護保険事業特別会計。同じく令和3年度松田町用地取得特別会計。同じく令和3年度松田町後期高齢者医療特別会計。3、公営企業会計。令和3年度松田町上水道事業会計決算。4、松田町一般会計並びに特別会計歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書。5、令和3年度松田町上水道事業会計損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書及び貸借対照表。6、松田町定額資金運用基金運用状況。

審査の期間。令和4年7月11日から19日までの6日間でございます。

審査の基本的態度。町長から提出された令和3年度松田町一般会計及び特別会計歳入歳出決算、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書並びに上水道事業会計決算、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算

書及び貸借対照表等の審査に当たっては、関係法令の規定に従い決算計数の正否、出納行為の適法性及び予算執行手続等の適否について、関係諸帳簿及び証書類等を審査するとともに、必要に応じ関係者の説明を聴取し、併せて例月出納検査時の資料を、次のページでございます。活用し、厳正かつ普遍的な審査を実施した。また、定額の資金を運用するための基金の運用状況の審査に当たっては、計数の正確性及び運用の適正かつ効率性について、同様に審査を実施した。

審査の結果。町長から審査に付された各会計決算書、財産に関する調書及び関係諸帳簿、証書類等を精査したところ、いずれも正確に記帳され、その内容も適正なものと認められた。2、本審査を通じて確認した予算の執行については、一部事務手続に改善を要するものを除き、関係法令に準拠して行われており、適正と認められた。

決算の概要でございます。令和3年度の一般会計ほか特別会計及び企業会計は、予算現額102億5,195万9,000円に対し、決算額は歳入で102億6,257万3,000円、一般会計で72億5,270万8,000円、特別会計ほか31億986万4,000円。歳出で95億6,817万5,000円、一般会計66億2,679万8,000円、特別会計ほか29億4,137万7,000円となり、歳入歳出差引額6億9,439万8,000円、一般会計5億2,591万円、特別会計ほか1億6,848万8,000円が翌年度に繰り越されており、健全性は維持されているものと認められた。また、予算の執行状況は、一般会計の執行率93.80%、前年度94.22%。上水道事業会計を除く特別会計が92.63%、前年度90.67%。上水道事業会計では86.01%、前年度82.43%の執行率となっている。執行内容としてはおおむね適正になされているものと認められた。工事等事業執行に当たっては、当初計画、仕様等を十分に踏まえ、最も安価で適正な方法が選択されていた。

3、基金の運用状況を示す書類については、審査の結果、計数に誤りないものと認められ、その運用は所期の目的に沿ってなされており、関連する事務の処理は、全ての重要な点において適正に行われていると認められた。

4、審査における指摘事項。1、財政調整基金が充実し、その他の特定目的

基金にも計画的に積み立てられており、大規模な事業を展開できる資金状況にあるため、将来を見据えた画期的な行政施策を検討されたい。2、子育て施策に力を入れる行政として、率先して男性職員の育児休暇の取得率を向上させる取組が必要であるため、職員の意識改革の促進や職員数の増加など、育児休暇を取得しやすい環境を構築されたい。3、国民健康保険診療所事業特別会計の歳出不用額が、当初予算の2分の1の割合を占めているが、今後はこのような大きな割合の不用額を残すことのないよう、適切に補正予算措置を編成をされたい。

以上でございます。御清聴ありがとうございました。

議

長 監査委員からの報告が終わりました。それでは鍵和田代表監査委員にはこれで退席していただきたいと思います。ありがとうございました。

(代表監査委員 退席)